

2/11
福井

越前市 国保税、年8140円上げへ

新年度改定 介護保険料 月5800円に

越前市は新年度から、
国民健康保険（国保）税を1人当たり年間平均8140円（10・0%）引き上げ、65歳以上上の介護保険料の月額5800円とする。それらの条例改正案を23日開会の定例市会に提案する。国保税の改定は7年ぶり。

1月1日現在、市の國

保の被保険者数は1万8089人で、市民の約21%。医療費が今後も増加する見通しの中、補てんに充てていた財政安定化基金は、後期高齢者医療制度に移行した2008年度に約4億6400万円あったが、現在は底をついていた。今後、社会保障制度改革に伴う国の財政支援を受けても毎年1億4千万円（同3万1800

円程度（現在の税収の約10%）の不足が生じることから、財政収支の均衡を図るため税率アップに踏み切る。

改定案では国保税の上昇率を平均10%に設定。料は3年に1度の見直しに伴い、高齢化の進展による要介護認定者の増加や、1号保険者の保険料割合の増加などにより増額する。

要介護認定者は昨年10月時点の4071人か

円、固定資産税3万円の世帯では、年2300円の増税（上昇率7・5%）となる。

一方、65歳以上（第1号被保険者）の介護保険料は3年に1度の見直しに伴い、高齢化の進展による要介護認定者の増加や、1号保険者の保険料割合の増加などにより増額する。

（小島茂生）

円）、資産割は28・0%で変わらない。市によると、夫70歳、妻68歳、年金收入120万円、年金收入150万円、妻と夫の年収合計5億9679万円の計画

ら、17年10月には10・6%増の4497人となると推計。総給付費は年12・7億4151万円を見込んでいる。

（小島茂生）